

これだけは知っておきたい! 南海トラフ大地震の 津波への備え



今後20年以内に、南海トラフ大地震が発生する確率は約60%、その時、三重県には10mを超える津波の到達が予想されているエリアもあることをご存じでしょうか。

災害時に私たちの行動の助けとなってくれるのは、平時からの備えです。

今回の市民公開講座では、災害拠点病院である三重大学病院や地域の防災専門家が、皆さんにぜひ知っていただきたい“備えとしての知識”をお伝えします。

また、自助・共助をテーマにした三重大学病院主催の見学・体験会も同時開催いたします。

開催
日時

2023.3.25 土

14:00~16:00 (13:30開場)

場所

三重大学講堂(三翠ホール)大ホール
三重県津市栗真町屋町1577番地

※お車で越しの際は、医学部附属病院駐車場をご利用ください。無料駐車券を差し上げます。

参加無料(申込不要)

定員 400名(先着順)

【市民公開講座 プログラム】

開会挨拶	三重大学医学部長 堀 浩樹
来賓挨拶	三重県知事 一見 勝之 様 / 津市長 前葉 泰幸 様
学長挨拶	三重大学長 伊藤 正明

講演

災害拠点病院としての三重大学病院の役割
三重大学病院 災害医療センター長 金子 唯

津波による感染リスクへの対策
三重大学病院 感染症内科長 鈴木 圭

必ず役立つ! 応急手当の基礎知識
三重大学病院 災害対策推進・教育センター
副センター長 / 救急看護認定看護師 寺村 文恵

パネルディス カッション

これだけは知っておきたい!
南海トラフ大地震の津波への備え

閉会挨拶 三重大学病院 災害対策推進・教育センター長 岸和田 昌之

来場者の
方に



ミーベ
(防災版)
クリアファイル
プレゼント

一つでも多くの命を助けるための
一次救命処置・担架搬送
三重大学医学部医学科3年 池山 陽登 さん

今日から始める食事の備え
三重大学病院 栄養診療部 管理栄養士 朝倉 秋絵

南海トラフ地震・津波から身を守ろう
三重県防災対策部 防災技術指導員 岩本 久美 様

都合により、内容や登壇者が
変更になる場合があります

【ご来場の際は感染予防対策にご協力をお願いします】●当日体温が37.5℃以上ある方は、ご来場をお控えください。●会場内では常時マスクの着用をお願いいたします。
(小さなお子様のマスク着用については保護者に判断をお任せします)

これだけは
習得して
おきたい!!

もしもに備える学びの場

三重大学病院



救命と救護の体験会

見学 しよう

① 11:30~13:30
[場所] 三重大学内陸上競技場

災害時に空や陸で活動するヘリや車両を
間近で見学できます。*雨天等で中止の場合あり

- 防災ヘリ
- ドクターヘリ
- 救急車
- 消防車
- キッチンボックス搭載災害支援車



体験 しよう

② 13:00~16:00
[場所] 三翠ホールロビー

万が一のときの応急処置や一次救命、災害時
調理などについて、体験しながら学べます。

- 応急手当
- 一次救命処置
- 担架搬送
- 水災害AR体験
- バッククッキング



開催
日時

2023.3.25 土
11:30~16:00

参加無料(申込不要)

定員 200名(先着順)

場所

三重大学内陸上競技場ほか
三重県津市栗真町屋町1577番地

*お車でのご越しの際は、医学部附属病院駐車場を
ご利用ください。無料駐車券を差し上げます。

来場者
の方に



三重県
防災航空隊
オリジナル
缶バッジ
プレゼント

お子さまと一緒に
ご参加いただけます



[ご来場の際は感染予防対策にご協力をお願いします] ●当日体温が37.5℃以上ある方は、ご来場をお控えください。●会場内では常時マスクの着用をお願いいたします。
(小さなお子様のマスク着用については保護者に判断をお任せします)

当市民公開講座・体験会に関するお問合せ

医学・病院管理部 総務課秘書広報係

TEL 059-231-5769 受付時間:
平日9:00~17:00

【後援】三重県、津市、三重県医師会、津市医師会、三重大学医師会、三重県栄養士会、朝日新聞社、伊勢新聞社、毎日新聞社、中日新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社
津支局、中部経済新聞社、共同通信社、時事通信社、CBCテレビ、中京テレビ放送、東海テレビ放送、三重テレビ放送、東海ラジオ放送、三重エフエム放送(順不同)